



第 326 回例会

 日時：2025 年 3 月 13 日 (木) 於：八戸プラザホテル 12:30 ~ ▶司会 武部一代 ▶撮影 島浦理 / 蛇口和憲
 ▶ゲスト なし ▶ビジター 伊藤斉様・福田弥夫様 (八戸南 RC) ▶四つのテスト 小笠原美千代

 四つのテスト
 小笠原美千代 会員

 出席報告
 藤井美保子 会員

 幹事報告
 蛇口和憲 幹事


本日のお食事

会長要件 (大島泰雅 会長)



DISTRICT 2830

皆さまこんにちは。今日は暑いなと思っておりました思いがけずお鍋をいただきまして…小太りだから汗をかいているわけではございませんのでご承知いただければと思います (笑)

本日は八戸南ロータリークラブから伊藤様と福田様においでいただいております。大変ありがとうございます。後ほどまたご挨拶をいただく予定ではございますが、今年度八戸南ロータリークラブ様は 50 周年をお迎えになられるということで、来る 4 月 19 日に記念式典を催される予定でございます。我がクラブも次年度 10 周年を迎えるのですが、10 年の歩みでも喜びや楽しみだけではなく色々な苦労もあったなあと私一会員でもそういうふうなことを考えます。ましてや 50 周年ということになりますと、その歩み自体非常に大変な苦労、重みがあるのではないかと推察申し上げるところです。八戸南ロータリークラブ様の 50 年の倫年に敬意を改めて表しまして 50 周年の式典には喜んで参加させていただきたいなと思っておりますので、皆様も日程が合えばぜひご参加頂ければなと思っております。

さて、IM をやらせていただいたことで、事務手続きとかお礼ですとかそういうお話ばかりしてしまして、ほっとしたところもありますが、若干肩がこっているところもございまして。そこで今日は今までのように堅苦しいお話ではなくちょっとした身の上話を申し上げたいなと思っております。先週末、私の家の庭をちょっと一回りしておりましたら、雪解けたところから 4 つ足動物の足跡が出て来まして、これは何だと思いましたが一昨年撃退したはずのハクビシンの足跡でございました。彼らが突入してくるルートがいか所我が家にはあるので、そこにばら線を貼っていましたが、なんとそのばら線に見事に獣の毛がこびりついてたということで、今回は何とか彼らの侵入を防ぐことが出来たのだなとほっとしておりました。

その脇にはふきのとうが出てきてしまして、冬の間、雪の下に根を張り、いつ出てこようと我慢して冬を越したのでしょうかけれども、私はそのふきのとうをすぐに摘みてんぶらにして、さらにゆがいて味噌で炒めてばっけ味噌にもして既に私のお腹に入ってしまった。私の春の楽しみはまずふきのとうを食べることなのですが、もう 1 つ楽しみがありまして、私の母の実家のお墓が弘前にあるのですけれども春に子供たちの手を連れて桜を見ながら弘前に参る恒例行事でございまして。そして毎年、花より団子という言葉もありますけれども、中みそラーメンを食べに行っておりました。弘前市にある中三、今は破綻してしまいましたが、その 1 階の食堂に中みそというお店がありました。今流行りの言葉で言いますと弘前のソウルフードと言われていたような代物で、ニンニクとショウガをたっぷり効かせたスープにお野菜をてんこもりにした味噌ラーメンでございまして、これがなかなか一度口にするとやみつきになるというものです。私、この中みそを食べに毎年子供たちを連れて行っていたのですが、破綻してしましましたので、家族一同がっかりしてしましましたら、弘前市民の中みそを食べたいという熱意もあり、元従業員が駅前の商業施設に個人で再開したということでございまして。高校生の娘なんかはもう全然ついて来なくなったのですけれども、中みそを食べに行くぞという、それならついて行ってもいいかななんて話をしていました。今年の桜は 4 月 20 日位が満開だと今朝のニュースでやっておりましたけれども、その時期に弘前に行って花見をしながらお腹も満腹になって帰ってきたいなと思っております。

暖くなり、遠出をして思い思いの場所でそれぞれの思い出の味を味わえる季節になってきました。皆様も春を思う存分楽しんでいただくのはいかがでございましょうか。最後になりますが、中みそは非常にボリューム満点でございまして。私は大盛りを頼むのですが、一昨年は食べきれませんでした。皆様はぜひ小盛りがありますので、小盛り食べて満足して帰っていただければと思います。中みそセールスの会長要件でございました。ご清聴ありがとうございました。

幹事報告 (蛇口和憲 幹事)

・地区バッチについて：テーブルの上に 1 枚案内置いてました。希望者は私のところまで連絡をお願いします。

なお、1 個につき 1,000 円以上の寄付をお願いいたしますとの案内が来ております。よろしくお願いいたします。

ニコニコボックス (村岡徹弥 会員)



伊藤 斉様 (八戸南 RC)：八戸南 RC 創立 50 周年、よろしくお願い致します。

大島 泰雅 会 長：八戸南 RC 伊藤様、福田様ようこそおいでいただきました。4 月 19 日の八戸南 RC50 周年の盛会をお祈り申し上げます。

島浦 理 会 員：八戸南 RC の皆様こんにちは。50 周年記念式典参加しますので宜しくお願いします。

工藤威美子 会 員：感謝

畠山 賢次 会 員：明日以降寒の戻りがあるようです。体調崩さないよう気をつけていきましょう。

藤井美保子 会 員：独り言が多くなったと感じています。

畠山 徳陽 会 員：皆さんこんにちは。車の温度計で14℃でした。このまま春になってくれればいいですね。
小笠原信子 会 員：遅ればせながら参加でき嬉しいです。よろしくお願いします。
工藤 良弥 会 員：皆様こんにちは。孫ちゃん無事中学卒業、明日14日高校受験の発表です。ドキドキです。
竹本 洋子 会 員：今日は暖かく爽やかで気持ちいいですね。予報では16日雪60%とのこと。本日はよろしくお願い致します。
鳥谷部雅子 会 員：暖かい日が続いています。このまま春になってくれたらなと思う今日この頃。桜咲くかな。友の会さんでの例会も楽しみにしています。本日もお世話になります。
三浦 健至 会 員：こんにちは。春めいてきましたね。これからもっと楽しく面白く進んでいきましょう。
武部 一代 会 員：こんにちは。今日も宜しくお願いします。
小林 周子 会 員：急に暖かくなって体がついていけないので皆さんもお気を付けください。今日もよろしくお願い致します。
小笠原美千代 会 員：本日も最良の日でありますように
村岡 徹弥 会 員：本日もよろしくお願い致します。

出席報告（藤井美保子 会員）

会員総数 35 名 会場出席 16 名 オンライン 5 名 出席率 45.7%

八戸南 RC 様より御案内（伊藤 齊 様・福田 弥夫 様）



皆様こんにちは。八戸南ロータリークラブの伊藤でございます。福田でございます。本日は貴重なお時間をちょうだいして、クラブの周年のお話をさせていただきます。まずもって先日行われました南グループ IM、島浦ガバナール補佐はじめ大島会長、クラブの皆様大変お疲れ様でした。楽しい一時を過ごさせていただき、ありがとうございました。

先程、大島会長はじめ皆様からクラブ50周年のお話をさせていただいておりますが、来る4月19日、八戸南ロータリークラブは50周年を迎えることが出来ます。これもひとえに地区の皆様のご指導の賜物と感謝しております。当日は式典が16時半からになっておりますけれども、その前に記念講演としまして、榎谷伸夫様の南部弁の楽しいお話を一般公開でセッティングしておりますので、式典においでになれなくても、知り合いの方をお誘いあわせの上、パークホテルまで足を運んでいただければと思います。八戸西クラブ様も今年の11月ですか、10周年を迎えられるということで大変おめでたいことだと思いますけれども、その前にぜひとも当クラブの50周年にご都合のつく方は足を運んでいただいて、一緒にお祝いしていただければと思います。

貴重なお時間をちょうだいして申し訳ございませんが、当クラブからのお願いでございました。どうぞよろしくお願いいたします。

会員卓話（畠山 賢次 会員）



本日、本来は山口が担当だったのですが、業務の都合上私が変わって危機管理に関してお話をさせていただきます。

危機管理における「危機」とはロータリークラブ及びロータリアンにとって好ましくない事態の全てを指します。具体的には自然災害・パンデミック・ハラスメント・個人情報保護・サイバー攻撃・情報操作があげられます。危機管理における基本姿勢、承知しておくべき基本事項としては以下の事項を抑えておく必要があります。まず心構えとして危機というのは必ず発生する、ロータリーは例外ではないと考えておくことです。そして危機を予防する為に危機には必ず前兆がある、前兆・予兆をとらえ予防に徹するという意識を常に持って

おくことが大切です。

また、危機が発生したときの想定とその際の対応としては突発的な出来事に対して人間はすぐに反応できない、安全と安心は自ら守る、皆で協力するという意識を持つことが大切です。ここで正常バイアスと記載させていただきました。正常バイアスというのは社会心理学や災害心理学等で用いられる心理学用語で、自然災害や火事・事故・事件といった自分にとって何等かの被害が予想される状況下であっても、それを日常生活の延長として他人事のように考えてしまっている今回は大丈夫、自分は大丈夫と考え、異状事態を無視したり過小評価するといった人間の認知特性の事を言います。先月の3月11日で東日本大震災から14年が経過しました。後からの研究により、津波の避難に関して警報が出ているのを知りながらも避難せず、実際に津波を目撃してから初めて避難行動に移り、その結果避難に遅れが生じていたということが判明しています。これは、正常バイアスによる根拠のない楽観的な思考によって対応が遅れたのではないかと考えられます。我々としては人間のこのような認知特性があるということを意識しておく必要があるでしょう。そして実際に危機が発生してしまった場合には、専門的知見や経験、能力を活用・確保し被害者対応、被害回復をしていく必要があります。

まず自然災害に関しては、安否確認をし、その状況に応じ楽観視せずに対応する必要があります。パンデミックに関しては国の指針を遵守して基本的な予防策を実行することが大切になってきます。ハラスメントに関してはロータリアンの行動規範、倫理観を常に意識し、適切な行動を実践していく必要があります。個人情報保護に関しては情報の取得・管理・利用の特にその3つの場面において同意を得ること、紛失・漏洩をしないこと、何のために個人情報の取得・利用をするのか、その説明責任を果たすことが大切になってきます。近年ニュースにもなっていますが、サイバー攻撃や情報操作というものも決して他人事のお話ではありません。危機意識を高めること、そして適切な対策を行っておくこと、他人事ではないと自覚することが大切になってきます。以上が危機管理に関する総論のお話となりました。

次に危機管理各論のハラスメントについてですが、こちらは以前山口の方からお話させていただいていたことと重複してしまいますので、今回は割愛させていただきます。後ほどお時間ある時に見いただければと思います。一番最後は危機管理各論の個人情報保護に関してです。こちらには国際ロータリーによるセンシティブ情報のレベルの分類をあげさせていただきました。それぞれの項目に関しては後で確認いただければと思うのですが、意識していただく必要があることとしてはレベル低の氏名ですね。こちら当然個人情報にあたるので、個人情報の取得・管理・利用のこの3つの場面においては適切に行われる必要があるということを常に意識しておく必要があるかと思います。簡単ではございますが、今日のお話は以上になります。ありがとうございました。



・会 長 大島 泰雅
・幹 事 蛇口 和憲
・副会長 松田 郁子

・事務局 (株)STARS 内

・例会場 八戸プラザホテル TEL：0178-44-3123

・例会日 木曜日(月3回) 第1・3 12:30～

第2 18:30～

〒031-0072 八戸市城下4丁目9-5

TEL：0178-51-8642 MAIL：hachinohewestrc@gmail.com